

画像はF600・F800・F2400・F8500の詰め替え手順の例です。

■準備品 空カートリッジ、インク、スポイト、セロテープ、カッター、ティッシュ、新聞紙など。

### ■セッティング

新聞紙など、インクが漏れても片付けやすい敷物の上で作業して下さい。

■純正カートリッジご購入時の備え付けのキャップを保管しておいて下さい。

■カートリッジのシールの貼ってある側を上にして置いて下さい。シールは、内部の空気を調整しますのです、剥がさないで下さい。

### ■インクの出口をふさぐ

注入時に、インク出口からインクの漏れるおそれがありますので、購入時のキャップをし、テープで止めてください。

キャップが無い場合は、テープでしっかり止めて下さい。

### ■インク注入口を開ける

注入口には、ボールのような栓で密封してあります。

シールにPUSHと書いてある所の少し上の丸く透けている場所にクイのような物をあて、金槌などで軽く(数回)たたいて栓を開けて下さい。

注)一度に強く叩くと破損する恐れがあります。

### ■インクを注入する

開けた穴にスポイトの針先を差し込みインクを注入します。この時、空気の通る隙間を開けるとインクがスムーズに入ります。

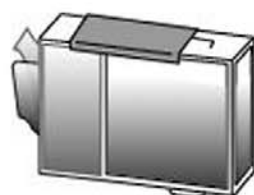
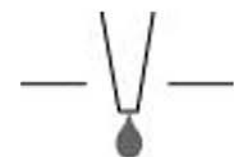
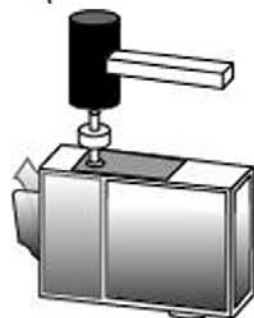
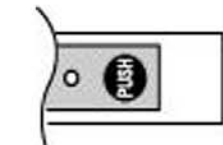
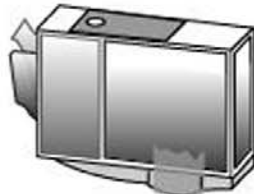
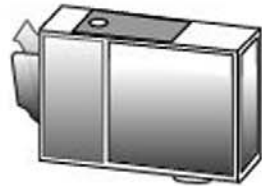
### ■注入口を密閉する

セロテープで、注入口をふさいでください。(ゴム栓も有効です。)この時空気穴をふさがないように注意して下さい。

終わりましたらインク出口をふさいだテープを取って下さい。

### POINT

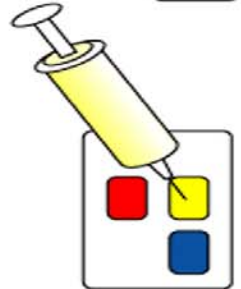
詰め替え時カートリッジを斜めにし、注入するとスポンジに大量にインクが染込まずうまく詰め替え出来ます。



### ■BCI-21BK BCI-21カラー編

このタイプは目薬タイプとよばれインク出口から見えるスポンジに目薬の様に1滴、スポンジに吸収したら、また、一滴たらしませます。約2ccから3ccくらいです。スポンジの吸収スピードが遅くなったら終了です。

※カラーの場合は他の色が混ざらない様に注意してください。  
※インクの圧力を考えて3色注入しましょう。



### ■BC-20編

■画鋸をカートリッジの上部の丸い空気穴のところに刺します。

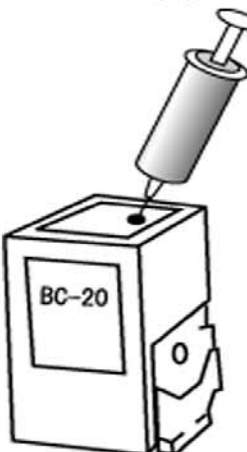
■刺した画鋸を引っ張るとふたが取れます。

画鋸の代わりに、穴あけドリル、千枚通し、キリで代用できます。

■インクを約20cc注入します。インクがあふれた場合は2~3ccくらい吸い取って元に戻します。

■インクが少ないとヘッドまで届かない事があります。1晩寝かすか、空気を送り込んでインクがヘッドまで届くようにしてください。

※はずした蓋を戻して終わりです。



※セパレーートの予備タンク式のカートリッジは予備側に補充していますが、そちらが満タンになった後、少しずつメインに浸透していきませんが、追加補充しないようご注意ください。多すぎて、ボタ落ちになることがあります。

## ARKNET INK-SHOP ネット通販事業部

URL:<http://jacob.net/ink> e-mail: [arknet@jacob.net](mailto:arknet@jacob.net)  
tel: 086-273-4552 fax: 086-271-8062  
住所: 〒703-8236 岡山市国富4-1-7